

千葉中央法律事務所 ニュース

(題字・童話作家 故斎藤隆介氏)

発行

千葉中央法律事務所

千葉市中央区中央4丁目10番12号

蚕糸会館6階

電話 043-225-4567(代)

FAX 043-225-1507

http://www.cbcl0.com

暑中お見舞い申し上げます



いま、この国の政治の状況は、主権者たる私たち国民にこの国の主人公としての自覚をあらためて求めているように思います。

民主党を中心とする新たな政権は、鳩山首相の退陣で八か月で終わりを上げました。国民の「期待」を裏切り、公約を守れなかったからだと率直に思います。その一つが、沖縄・普天間基地をめぐる迷走と名護市辺野古への「回帰」です。

戦後六五年経ってもなお、米軍基地に日々その生活をおびやかされている沖縄の人々の「平和的生存権」を守るには、普天間基地の無条件撤去しかないと考えます。平和と人権を守る法律事務所として、この問題は引き続きしっかりと注視し、取り組んでいきたいものです。

そして、新たに発足した菅新政権。何よりも日本国憲法を政治の基本にする政治を行うことを期待したい。

しかし、発足直後の動きは、再び国民の期待とはほど遠いと言わざるを得ない言動が続いています。その最たるものが、普天間基地問題への反省のなさ、消費税一〇%の増税を早速打ち出したこと。

日々の事件活動の中で私たちは、真の意味で国民生活を守るための経済・財政政策を心より願っています。そうでないと、人々の人権が守れないからです。

井上ひさしさんが亡くなりました。井上さんは「九条の会」などの講演でよく「憲法は国民の政府に対する命令書だ」とおっしゃっていました。立憲主義のことで、平和はもとより、暮らしの問題もすべて、最高法規である憲法にそって進める。そんな立憲政治を実現したいものです。

私たちの事務所は、来年創立四〇周年を迎えます。激しくゆれ動く世界と日本。その動きをしっかりと見据え、そして、常に人々とともに手を携えて、平和と人権、民主主義を守る力のささやかな一翼を担って歩んできてほしいものです。

地球温暖化の影響でしょうか。今年の夏はどうなるのでしょうか。皆さまのご健勝を心より願いながら、この夏のごあいさつといたします。

二〇一〇年盛夏

千葉中央法律事務所

- 弁護士 高橋 高 勲
 - 弁護士 高橋 高 幸
 - 弁護士 白井 幸 男
 - 弁護士 守川 幸 夫
 - 弁護士 藤野 善 明
 - 弁護士 中丸 素 吾
 - 弁護士 岩橋 進 一
 - 弁護士 有坂 修 潔
 - 弁護士 馬屋原 潔
 - 弁護士 井出 達 希
 - 弁護士 宮腰 直 子
 - 弁護士 近藤 裕 香
 - 弁護士 加藤 寛 之
- 事務局一同